

古河市窓口発券機導入業務に係る  
公募型プロポーザル実施要領

令和6年6月

古河市

## I.一般事項

### 1. 趣旨

古河市では、住民と行政の接点であるフロントヤードの改善を行うため、様々な取り組みを進めています。

本改善のひとつとして、来庁者への待ち時間等の案内や混雑状況の配信を行うだけでなく、窓口業務に係るデータを蓄積し、窓口運営等に活用するため、窓口発券機を導入するものです。

なお、本市は分庁方式を採用しており、配置される課に違いがあるため、各庁舎に市民総合窓口を配置し、各課から依頼事務として市民総合窓口に依頼することで、3つの庁舎で統一した申請の受付ができる体制を整えています。よって、庁舎によって同一案件でも担当課に違いがあることに留意する必要があります。

また、発券機導入にあたり、導入窓口を限定していますが、導入を予定している窓口のほかに、期間を限定しスポット的に使いたいというニーズもあるため、将来的な拡張性等についても配慮した提案を望みます。

### 2. プロポーザル方式概要

- (1) 名 称：古河市窓口発券機導入業務に係る  
公募型プロポーザル方式（以下、「プロポーザル」という。）
- (2) 主 催 者：茨城県古河市
- (3) 参加資格：「I.4 参加資格要件」のとおり
- (4) 選定方法：公募型プロポーザル方式
- (5) 選定概要：書類審査、担当者からのプレゼンテーション・発表を基に、提案内容のヒアリング審査を行い選定する
- (6) プロポーザル実施スケジュール

項 目		期間等
①	実施要領等の公表	令和6年6月14日（金）
②	参加表明書の提出期限	令和6年7月5日（金）
③	実施要領等に関する質問受付期間	参加表明の日から 令和6年7月12日（金）
④	実施要領等に関する質問回答予定日	令和6年7月26日（金）
⑤	現地見学	参加表明の日から 令和6年8月9日（金）
⑥	企画提案書の提出期限	令和6年8月9日（金）

⑦	第一次審査に関する結果の通知	令和6年9月中旬予定
⑧	第二次審査（プレゼンテーション、ヒアリング審査）	令和6年9月25日（水）予定
⑨	第二次審査の結果通知・公表	令和6年9月下旬
⑩	契約締結	令和6年10月中旬予定

※受付等は、土曜日、日曜日及び祝日は行いません。

### 3. 委託業務概要

- (1) 委託業務名 古河市窓口発券機導入業務
- (2) 委託期間 委託契約締結日から令和7年3月31日（月）まで
- (3) 業務内容 「古河市窓口発券機導入業務特記仕様書（以下、「仕様書」という。）」に記載しているとおり。ただし、契約時における仕様書は、契約候補者として選定された企業等の企画提案内容に応じて、仕様を変更することがある。
- (4) 事業規模 **35,000,000円**（消費税及び地方消費税を含む。）  
※上記は、導入費用及び初年度の1～3月分のランニングコストを合計した事業規模である。  
※この金額は契約時の予定価格を示すものではなく、本業務の規模を示すものである。
- (5) その他 稼働開始前に、テスト及び説明会等の必要な準備を行うこと。

### 4. 参加資格要件

本プロポーザルに応募できる事業者は、次に掲げる条件を全て満たすものとする。

- (1) 古河市において指名停止期間中ではないこと。
- (2) 会社更生法に基づく更生手続き又は民事再生法に基づく再生手続き開始の申立てがなされていないこと。
- (3) 銀行取引停止となっていないこと。
- (4) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないものであること。
- (5) 古河市暴力団排除条例（平成23年条例第32号）第2条第1号から第4号までに規定するものが関与し、又は経営する法人ではないこと。

※本業務は、古河市入札参加資格の有無に関わらず広く提案を求める必要があるため、次の各号に掲げる書類を企画提案書の提出期限までに提出し、古河市の確認を受け、当該プロポーザルに参加することができる。

- ①履歴事項全部証明書写し（登記簿謄本）

②財務諸表写し ※最新のもの

③法人事業税の納税証明書写し ※過去 2 年間について確認のとれるもの

## 5. 応募要領の入手方法

### (1) 実施要領等の公表

古河市ホームページ (<http://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/>) の「古河市窓口発券機導入業務（プロポーザル）の公募」から、関係する書類をダウンロードすること。なお、窓口での配布は行わない。

## 6. 申込及び受付

### (1) プロポーザル参加表明書の申込み及び提出先

①提出日 令和 6 年 7 月 5 日（金）午後 5 時まで（必着）

②提出先 古河市役所企画政策部企画課に郵送又は持参すること。

□住 所 〒306-0291 茨城県古河市下大野 2248

□電 話 0280-92-3111（代表）内線 2124

### (2) 提出書類及び部数

①様式 1（参加表明書） 1 部

②様式 2（会社概要書） 1 部

③様式 3（業務経歴書） 1 部

④様式 4（業務実施体制） 1 部

⑤会社の概要が分かるパンフレット 1 部

※「業務経歴書」については、発注者、業務名、履行期間、契約金額を記載した一覧を作成するとともに、直近 3 年間（令和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）を契約期間に含む地方公共団体の発注した導入実績を証明する書類（契約書写等）を添付すること。

※「業務実施体制」については、本業務における担当予定者の担当分野、経験年数及び同種業務の実績について簡潔に記入すること。

※当市に入札参加資格がない団体は I. 4 参加資格要件の①～③について提出すること。

※ J V（共同企業体）等を組み本プロポーザルに参加する場合、参加表明書及び企画提案書の作成等にあたっては、次の事項に留意すること。

I. 参加表明書の作成にあたっては、当該委託業務を J V 等により受託する意思を明確にした覚書（契約当事者となる幹事社及び構成員の記名押印をした書面）又は議事録（契約当事者となる幹事社及び構成員の取り決めをした記録）を併せて作成し、提出すること。

II. 会社概要書及び業務経歴書については、構成社ごとに作成すること。

III. ヒアリングにあたっては、J V 等を 1 社とみなすため、ヒアリング出席者は通常

どおり 6 名以内とする。なお、出席者の中には幹事社の担当者を含めること。

## 7. 質疑の受付・回答

- (1) 提出書類 質問・回答書<第 5 号様式>を使用した文書によるものとする。
- (2) 提出方法 電子メールでのみ受付《企画政策部企画課宛へ送信すること》  
(E-mail : kikaku@city.ibaraki-koga.lg.jp)  
※質問書の電子メールに使用する件名は、次の標記とすること。
  - ・ 件名「古河市窓口発券機導入業務質問書」
- (3) 受付期間 参加表明の日から令和 6 年 7 月 12 日（金）午後 5 時まで
- (4) 回答方法 全ての質問を取りまとめた後、令和 6 年 7 月 26 日（金）までに全ての事業者に対して電子メールにて回答する。

## 8. 現地見学

- (1) 内容  
導入窓口等の現状を把握するために、職員が同行し、対象窓口の案内及び職員エリアに立ち入っての調査の調整等を行う現地見学が可能です。  
なお、市民エリアから市民と同じように随時見学をする場合、申し込み等は不要です。  
来庁者に配慮し適宜、対応してください。
- (2) 基本的なルート  
各庁舎最大 45 分間の見学とさせていただきます。

① 総和庁舎 13 時 30 分から 14 時 15 分まで
↓
② 三和庁舎 14 時 45 分から 15 時 30 分まで
↓
③ 古河庁舎 16 時 10 分から 16 時 55 分まで
- (3) 申し込み方法  
参加表明書の下部に現地見学希望日記載欄がありますので、参加表明書提出と併せて申し込みとなります。後日、日程をご連絡させていただきます。
- (4) 注意事項
  - 同行する職員等への口頭での質問は受け付けません。
  - 窓口開庁時間内に実施するため、撮影等は禁止とします。
  - 参加事業者（JV 等の場合は 1 グループ）につき、1 回までとします。

## II. 選定及び審査

## 1. 企画提案書の作成・提出

提案内容、提案書の様式及び記入上の注意事項については、「企画提案書作成要領」及び「古河市窓口発券機導入業務特記仕様書」を参照すること。

### (1) 企画提案書の受付及び提出先

①提出日 令和6年8月9日（金）午後5時まで（必着）

②提出先 古河市役所企画政策部企画課に郵送又は持参すること。

### (2) 提出書類及び部数

企画提案書 正本10部

## 2. 企画提案の審査・選定

### (1) 選定方法

企画提案の選定にあたっては、「古河市窓口発券機導入業務公募型プロポーザル選定委員会」において選定する。

### (2) 「審査項目及び評価基準」（別表1）に基づき、審査及び評価する。

### (3) 第一次審査（書類審査）

参加表明団体から提出された企画提案書等を総合的に点数評価し、上位3団体を第一次審査通過団体とする。ただし、第一次審査の点数の上から第2位の団体と150点（第二次審査の満点数）以上の差がついてしまった場合、第一次審査通過団体としない。

例）第一次審査結果

A社：450点 B社：430点 C社：280点 D社：270点 E社：250点

第一次審査通過団体

A社、B社の2団体が通過

### (4) 第二次審査

企画提案書に基づくプレゼンテーション、デモンストレーション及び質疑応答を実施し、最優秀者を選定する。

（ア）開催期日：日時、場所は参加表明書に記載されたメールアドレス宛てに電子メールで通知する。

（イ）所要時間：1事業者につき、準備時間を除き50分以内とする。

（プレゼン20分、デモ及び質疑応答30分を想定している。なお、準備時間は30分以内とする。）

（ウ）出席者：ヒアリングの出席者は6名以内とし、本件業務の担当者が提案書を説明するものとし、本業務に直接携わらない者の出席は認めない。

（エ）その他：①プレゼンテーションは、企画提案書をもとに行うものとし、パソコン及び実機の使用は可とする。また、市にてスクリーン、プロジェクター、パソコンの用意をするが、適宜持ち込みも可とする。なお、

持ち込みをする場合は、提案者の責任において接続を行うこと（事前確認可）。デモンストレーション用に持ち込む機材は、発券機本体及びその設置に必要な最小限の機材のみとすること。

②追加提案の説明及び追加資料の配布は出来ないものとする。

③プレゼンテーションの順番はランダムに市側で決定し、非公開とする。

#### （５）選定結果

審査結果は、企画提案書類を提出した全ての団体に速やかに「プロポーザル審査結果通知書」を交付する。なお、選定に関する異議は受けつけない。

### Ⅲ.その他

#### １．優先交渉権の特定

審査の結果、審査委員会の点数が最も高かった者が、古河市窓口発券機導入業務を随意契約で締結するにあたり、優先交渉権を得る。ただし、優先交渉権者が契約締結までの間に、本実施要領等における参加資格を有しなくなった場合や業務内容の見直し等により辞退となった場合は、評価結果が次点の団体が新たに優先交渉権を得て手続きを行う。

#### ２．失格事項

次のいずれかに該当した者は失格とする。

- （１）企画提案書について、期限内に提出がなかった場合
- （２）提出書類に虚偽の記載をした場合
- （３）審査の公平性を害する行為があった場合
- （４）その他、本実施要領に違反した場合

#### ３．その他

- （１）プロポーザルに要した費用は、それぞれの応募者の負担とする。
- （２）提出期限以降の参加表明書及び企画提案書の差し替え又は再提出は認めない。
- （３）参加表明書提出後に辞退をする場合は、辞退届（任意様式）を提出すること。
- （４）企画提案書その他の提出資料については返却しない。
- （５）企画提案書は１者につき１案しか行うことができない。
- （６）提案書に記載した担当者は、原則として変更できない。ただし、正当な理由がある場合はこの限りではない。
- （７）企画提案書の著作権は、提案者に帰属するが、公平性、透明性、客観性を期するため公表することがある。
- （８）審査結果については、古河市ホームページに公表するものとする（事業者名につ

いては、最も点数の高かった者のみ公表)。

- (9) 契約締結前に、優先交渉権者の提出書類又は提案内容に虚偽等があることが判明した場合は、次点の提案者を繰上げて受託予定者に決定するものとする。
- (10) 本市は広告用モニターを設置済であることから、広告用モニターの設置と併せた提案は行わないこと。
- (11) プロポーザル実施についての説明会は実施しない。